



肺炎球菌ワクチン接種について

あけましておめでとうございます。大間病院 若松叡です。

日々の外来の中で、高齢者のインフルエンザワクチン接種希望はたくさんありますが、肺炎球菌ワクチン接種希望は多くはありません。そこで今回は肺炎球菌ワクチンの大切さについて簡単にお話します。

まず、肺炎球菌（はいえんきゅうきん）とはなんだ？ という疑問があるかと思いますが、おもに乳幼児の鼻やのどの奥に高頻度（20～50％）に存在し、成人では3～5％に存在しています。

そのため小児の細菌感染症のおもな原因菌ですが、一方で、成人が日常的にかかる肺炎の原因菌としては肺炎球菌が一番多く、肺炎で亡くなる

方の約98％が65歳以上であることから、特に高齢者では肺炎球菌による肺炎を予防することが重要になります。

肺炎は現在の日本の死因第3位であることから、予防のためにもワクチン接種が必要になってきます。

高齢者に対するワクチンには定期接種（65歳から5歳刻みの方が対象）と任意接種があり、金額も異なります。そのほか詳細は大間病院までお気軽にお問合せください。

肺炎球菌感染症は重症化すれば死にいたる可能性がある大変危険な疾患ではありますが、予防できる疾患でもあります。みんなで予防して元気に暮らしていきましょう。



歯科だより

今年のよい歯の受賞者

今年度の保育所、各小中学校年2回の歯科検診が終了しました。

今年のよい歯の受賞者は次の方です。

【特別賞】若山 桜大くん（佐井中3年）※小学校1年から中学校3年生までむし歯がない生徒

【最優秀賞】宮川 嘉乃さん（佐井中3年）

【優秀賞】横浜 拓海くん（佐井中3年）、佐藤 美咲さん（佐井小6年）
大畑 颯泰くん（佐井小4年）

【優良賞】佐井中学校（16名）、牛滝中学校（1名）、佐井小学校（18名）

【保育所3歳児 よい歯の受賞者】

伊勢 勇翔くん、細間 遥斗くん、泉 楓くん、宮川 叶羽ちゃん

七戸 杏莉ちゃん、福田佳寿海ちゃん、内田こはるちゃん



*生まれてから3歳までは、食べる物で将来の味覚や健康が決まるといわれるほど大切な時期です。

3歳までは、甘い物、味の濃いものはなるべく与えないように心がけ味覚の幅を広げてあげましょう。